

新川千本桜の会 会則

(名称)

第1条 本会は、新川千本桜の会（以下「本会」という。）と称する。

(会の目的)

第2条 本会は、かつて江戸の生活を支えるため、塩の道として重要な水運の役割を果たした新川を江戸川区、かつ、葛西地域の歴史的な財産及び名所として現代に蘇らせ、世代を超えて守り、育て、そして次世代へと引き継いでいくことを目的とする。

(活動)

第3条 本会は前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる活動を行う。

- (1) シンボルである千本の桜を地域の力で植えるため、寄附金を募ること。
- (2) 寄附金の管理に関すること。
- (3) 新川の名物づくりについての企画及び提案に関すること。

(構成)

第4条 本会は、葛西地区自治会連合会に加入する町会・自治会及び本会の目的に賛同する各種団体をもって構成し、団体の長は理事とする。

(役員)

第5条 本会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 会長代行 2名
- (3) 副 会 長 12名以内
- (4) 会 計 (若干名)
- (5) 会計監査 (若干名)

2 会長、会長代行、副会長、会計及び会計監査は、理事会において理事のうちから互選する。

(役員の役割)

第6条 役員の役割は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 会長代行は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。
- (3) 副会長は、会長代行を補佐し、会長代行に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。
- (4) 会計は、本会の経理を処理し、会計報告を行う。
- (5) 会計監査は、本会の会計を監査し、その結果を報告する。

(役員会)

第7条 役員会は、役員をもって構成する。

- 2 役員会は、会長が必要と認めた場合、又は役員の3分の1以上の請求があった場合に開催する。
- 3 役員会は、次の各号に掲げる事項を審議し、これを決定する。
 - (1) 理事会に付議すべき事項に関すること。
 - (2) その他必要とする事項に関すること。

(理事会)

第8条 理事会は役員及び理事をもって構成する。

- 2 理事会は会長が招集し、役員及び理事の半数をもって成立する。
- 3 理事会は、次の各号に掲げる事項を審議し、これを決定する。
 - (1) 本会の運営上必要な事項
 - (2) 役員の互選について

(任期)

第9条 役員及び理事の任期は2年とする。ただし、任期途中において辞任した場合、後継者の任期は前任者の残任期間とする。

- 2 役員及び理事は再任されることができる。
- 3 役員及び理事は辞任した場合又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまでは、前任者がその職務を行わなければならない。

(会議の開催)

第10条 役員会、理事会の開催は、年1回以上とする。

(会議の議長)

第11条 役員会及び理事会の会議の議長は、会長又は会長の指名した者をもって充てる。

(事務局)

第12条 本会の事務を円滑に処理するため、新川千本桜の会事務局（以下「事務局」という。）を置く。

2 事務局は、東京都江戸川区中葛西三丁目10番1号 江戸川区葛西事務所内に置く。

(経理)

第13条 本会の経理は賛助金及びその他の収入をもって、これに充てる。

(会計年度)

第14条 本会の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までの間とする。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、平成19年11月30日から施行する。

(任期の特例)

2 設立時において、現に役員である者の任期については、第9条第1項の規定中「2年」とあるのは、「平成21年6月末日」と読み替える。